

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について  
( 2026年2月 檢針分 )

2025年9月～2025年11月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。

原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

なお、2026年2月分(1月使用・2月検針分)のガス料金には、政府支援を踏まえた値引き「電気・ガス料金負担軽減支援事業」が反映されています。

●平均原料価格

	単位	2025年8月 ～ 2025年10月	2025年9月 ～ 2025年11月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円／トン	82,880	82,650	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円／トン	77,640	76,410	
平均原料価格	円／トン	82,970	82,690	46,100

平均原料価格=LNG平均価格×0.9541+LPG平均価格×0.0502 (10円未満端数四捨五入)

$$\begin{array}{lcl} \text{原料価格変動額} & = & \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ & = & 82,690 - 46,100 = 36,500 \text{ 円／トン} \\ & & \quad \text{(100円未満端数切捨て)} \end{array} \quad (\text{平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき})$$

●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{調整単位料金} = (\text{基準単位料金} + 0.084 \times \text{原料価格変動額} \div 100\text{円} \times (1 + \text{消費税率})) - 18.0\text{円} \quad \text{※1}$$

(小数点第3位以下の端数切捨て)

※1:政府支援で18.0円/m<sup>3</sup> (税込) が値引きされます。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 調整単位料金 ※2	調整額 (B)-(A)
A料金表 (0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> )	円／m <sup>3</sup>	222.65	238.37	15.72
B料金表 (24m <sup>3</sup> を超える)	円／m <sup>3</sup>	163.59	179.31	15.72

	単位	(A) 2026年1月	(B) 2026年2月 ※2	(B)-(A)
A料金表 (0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> )	円／m <sup>3</sup>	256.65	238.37	▲ 18.28
B料金表 (24m <sup>3</sup> を超える)	円／m <sup>3</sup>	197.59	179.31	▲ 18.28

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

2026年2月 檢針分の単位料金は、2026年1月 檢針分 に比べて、1m<sup>3</sup>(45MJ)当り

▲ 18.28 円(消費税込)、標準家庭(26m<sup>3</sup>)では月額 ▲ 475 円の調整を行うこととなりました。

1ヶ月分使用量(m <sup>3</sup> )	(A) 2026年1月	(B) 2026年2月 ※2	影響額 (B)-(A)
26	7,308	6,833	▲ 475

計算式…基本料金(税込)+調整単位料金(税込)×使用量 (1円未満の端数は切り捨て)

※2: 政府支援を踏まえた18.0円/m<sup>3</sup> (税込) の値引きがされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金負担軽減支援事業」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp)